

アンモニア単体で燃焼

中外炉工業 脱CO₂へ25年実用化

工業炉メーカーの中外炉工業は、アンモニアのみを燃料として安定燃焼させる技術を開発した。燃やしても二酸化炭素(CO₂)が出ないアンモニアは国がエネルギー利用を推進しているが、低温で着火しにくく燃焼

速度も遅いため燃焼開始時に化石燃料を使う必要があった。脱炭素の潮流のなか、2025年に工業炉での実用化を目指す。共同研究する大阪大学

と社によると、化石燃料を併用しないアンモニア燃焼技術は国内初。空気の流量制御技術を応用し、2つの空気の流れを作り一方を旋回させることで1200度まで実験炉の温度を上げることが成功した。窒素酸化物(NO_x)の排出量は都市ガスと同水準に抑えられた。

ヒマシ油 供給が正常化

印のロックダウン緩和で

ヒマシ油の供給が正常化したようだ。主産地のインドでは3月からロックダウン（都市封鎖）が

実施され、生産・物流が停止していたが、5月からロックダウンを段階的に緩和。市況も落ち着きを取り戻したようだ。ただ、足元は実需不振から農家が売り惜しみを始めたため価格が再び反転し

ており、今後1ト当たり1400～1500ポンドで推移するとみられている。

ヒマシ油はインド産のトウゴマ由来品が大半を占める。今季は順調に生育し、原料収穫高は190万～200万トと例年より大幅に増えたが、新型コロナウイルスの感染が拡大し、3月下旬から

ロックダウンを開始。移動制限によって大手搾油所では人手不足から軒並み生産停止を余儀なくされ、物流もストップした。

実需不振で弱含んでいた市況は反転。指標となるロツテルダム相場は4月に1500ポンド台まで上昇したが、5月に入ってから生活に必須の産業に限定して操業を許可するなどロックダウンを緩和。ヒマシ油も供給が回復し始めた。また、日欧米などでも自動車減産な

どが進んでいたため、5月に1300ポンド台に反落した。

採算がとれない農家が売り惜しみを始めたため反発。7月上旬時点で1400ポンド台に上昇した。来季、綿花や落花生など割高な作物を優先栽培すべくトウゴマの作付面積が縮小する。こうした材料が下支えし「実需が精彩を欠くなかでも1400～1500ポンドを維持するのではないか」（市場関係者）と予測されている。

ト ペナイ 需要拡大にブレーキ 掘削用防護壁向け減少

ベントナイトの需要拡大に歯止めがかかりそうだが、新型コロナウイルス流行にともなう原油安を受け、主力用途である掘削用防護壁向けの出荷が減少。主産地米国ではリク（石油掘削装置）稼働

数が過去最低水準となっている。ここ数年実施されてきた海上・鉄道運賃などの引き上げもトダウンしており、価格は当面横ばいと予想されている。

国内に流通するベント

ナイトは、米ワイオミング州産が3〜4割程度を占める。近年は米国のシエールブームにともなう掘削用防護壁向けの需要が拡大。現地鉄道企業や米国アジア間船舶企業が毎年のように運賃を引き上げ、輸出価格は上昇傾向となっていた。

今年も新型コロナウイルスの感染が世界で拡大。原油相場が急落し、米国の掘削用防護壁向けを中心に需要に影響が出ているようだ。各国のロックダウン（都市封鎖）にともなう自動車減産で、もう一方の主力用途である鋳物向けも減退している。

米国内リク稼働数は7月上旬時点で263基（ペーカー・ヒューズ調べ）、1940年の統計開始以来の最低水準を更新している。ベントナイトは、新型コロナウイルスに関連した物流の滞りが解消したため供給に影響はみられない。運賃引き上げはトダウンしており、リク数回復などで需要が向上かない限り輸出価格は当面横ばいの見込み。

ウメト インフォメーション

2020年 8 月 18 日 担当 椎野

印刷インキ需給実績表

令和2年 5月分

(単位:トン、%, 百万円)

項目 品目	生産量				出荷量				出荷額				在庫量		
	令和元年 5月	5月	前月 比	前年 比	令和元年 5月	5月	前月 比	前年 比	令和元年 5月	5月	前月 比	前年 比	5月	前月 比	前年 比
印刷インキ合計	25,244	18,636	70.9	73.8	27,048	20,975	72.7	77.5	20,723	16,534	73.1	79.8	15,425	102.3	100.1
平版インキ	6,793	3,499	56.9	51.5	7,106	3,861	60.4	54.3	4,500	2,522	61.7	56.0	5,781	101.9	101.9
樹脂凸版インキ	1,701	1,415	73.8	83.2	1,656	1,419	70.4	85.7	1,224	1,071	71.0	87.5	1,309	104.1	108.3
金属印刷インキ	843	783	78.1	92.9	987	848	73.9	85.9	886	774	72.7	87.4	522	112.3	104.6
グラビアインキ	10,021	8,882	78.7	88.6	11,766	10,844	77.4	92.2	6,370	5,787	77.2	90.8	3,778	101.6	85.9
その他のインキ	3,305	2,453	73.5	74.2	3,076	2,318	72.7	75.4	6,506	5,526	75.0	84.9	2,715	106.0	118.9
新聞インキ	2,581	1,604	62.4	62.1	2,457	1,685	79.6	68.6	1,236	853	78.6	69.0	1,320	94.2	97.4
印刷インキ用ワニス	7,147	4,529	68.9	63.4	2,239	1,485	68.1	66.3	757	520	70.1	68.7	2,414	99.7	91.4

(化学工業統計月報より)

引用記事

新聞展望

毎日新聞

化学工業日報

燃料油脂新聞